

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

水質科

平成13年1月9日

第40報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	1500		
(黄鞭) <i>Dinobryon divergens</i>	190		
(黄鞭) <i>Dinobryon bavaricum</i>	7		
(黄鞭) <i>Pseudokephyrion gallicum</i>	20		
(黄鞭) <i>Chromulina sp.</i>	10		
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	10		
(黄鞭) <i>Mallomonas sp.</i>	20		
(黄鞭) <i>Synura petersenii</i>	40		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	330		
(珪) <i>Stephanodiscus sp.</i>	10		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	190		
(珪) <i>Synedra acus</i>	10		
(珪) <i>Gomphonema sp.</i>	10		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	60		
(珪) <i>Nitzschia sp.</i>	10		
(渦) <i>Gymnodinium helveticum</i>	10		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	120		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	160		
(緑) <i>Closterium aciculare var. subpronum</i>	1		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum var. ornatum</i>	3		
(緑) その他の緑藻	20		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	1797	65.8	52.6
(珪) 珪藻綱	620	22.7	13.7
(渦) 渦鞭毛藻綱	10	0.4	12.6
(褐) 褐色鞭毛藻綱	280	10.3	14.6
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	24	0.9	6.6
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	2731	総体積	1.59E+06
種類数	21	(μm^3)	

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし*印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種

数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から

試験的に推定した概算値である。

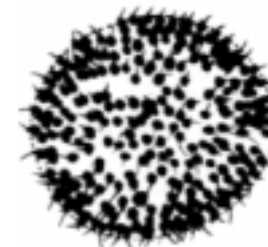
動物プランクトン

第 1 優 占 種		個体数 (個体/l)
輪虫類	<i>Synchaeta oblonga</i>	180

第 2 優 占 種		個体数 (個体/l)
輪虫類	<i>Polyarthra vulgaris</i>	100

* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

植物プランクトン第1優占種



Uroglena americana
(ウログレナ)
黄色鞭毛藻類

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

動物プランクトン第1優占種



Synchaeta oblonga
(ナガマルドロワムシ)
輪虫類

体は円錐形で足は短く、先端の爪は微小である。体長は225~345 μm 。体側は縦の条線があるのが特徴である。

コメント:

植物プランクトンは引きつづきウログレナが見られ、群体数としては5群体/mlであった。今年度は12月始めからウログレナが見られてきた。平成7年度からの出現状況ではウログレナは晩秋から冬期には11月から出現し、優占種となることが多く、細胞数としては12月に最も大きな細胞数となるが多かった。ただし昨年度(平成11年度)はこの期間少ない細胞数であった。